

# x.sight シリーズ

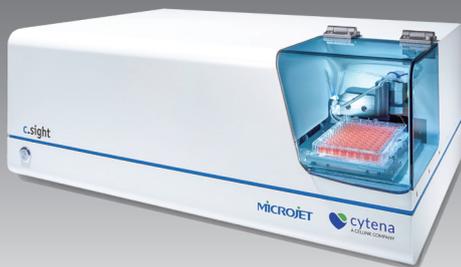
## シングルセル分注機 〈InkJet式〉

InkJetのプロが導入から運用までを徹底サポート  
限界希釈法に代わる高速・高確率の細胞分離

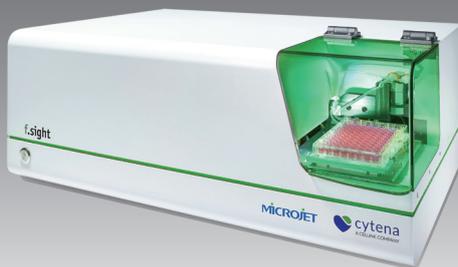
一般細胞用

蛍光細胞用

バクテリア用



c.sight



f.sight

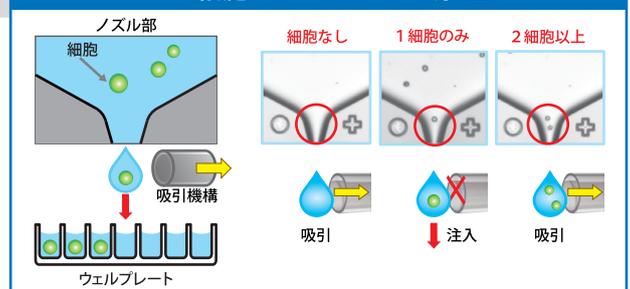


b.sight

### 特徴

- 1 96ウェルに3~7分で分注し、注入確率は90%程度
- 2 標準・PCRタイプの96、384ウェルに対応
- 3 滅菌処理ディスポカートリッジ採用により洗浄不要
- 4 10分以内でセットアップや細胞液の交換が可能
- 5 InkJet方式により細胞への負荷を大幅に低減

### 1 細胞プリンティングの原理



	c.sight	f.sight	b.sight
1 細胞分注	●	●	●
バクテリア分注			●
蛍光細胞分注		●	
分離細胞サイズ (μm)	5 ~ 35	5 ~ 35	1 ~ 5

Disposable cartridge

バクテリア  
一般細胞  
蛍光細胞

### 用途例

	c.sight	f.sight	b.sight
細胞株開発	●	●	
シングルセルゲノミクス	●	●	
細菌叢 <small>そう</small> からの微生物の単離			●

※本製品はドイツcytena社とのコラボレーション製品です  
※液種によっては安定吐出できない液があります  
※分注時間は細胞種類や濃度により変わります  
※写真と実際の装置は異なる場合があります  
※仕様は予告なしに変更することがあります

# インクジェット式 1細胞・1バクテリア分注機 x.sightシリーズ 概仕様

機種名	c.sight	b.sight	f.sight
装置構成	装置本体(XY自動ステージ、制御PC内蔵)、モニター、専用アプリケーション		
装置サイズ(本体)	W 600×D 400×H 240 mm		
装置重量(本体)	30 kg	32 kg	35 kg
細胞分離注入方式	画像処理技術とインクジェット技術の組合せ		
細胞液のセット方法	ディスポーザブルカートリッジ(滅菌パック入り)へのマイクロピペットによる注入 (必要液量10 μl以上)		
分離実績のある細胞またはバクテリア ※注1)	<b>Animal cell:</b> CHO、RBL、3T3-FIB、L929 <b>Human cancer cell:</b> HeLa、CaSki、SiHa、C33a、U2OS <b>Human-derived cell:</b> iPS、B-cells、Jurkat、Raji、HEK293、U2OS <b>Human-derived primary cell:</b> fibroblasts、keratinocytes	<b>bacteria:</b> E. faecalis E. coli B. subtilis	<b>Animal cell:</b> CHO、RBL、3T3-FIB、L929 <b>Human cancer cell:</b> HeLa、CaSki、SiHa、C33a、U2OS <b>Human-derived cell:</b> iPS、B-cells、Jurkat、Raji、HEK293、U2OS <b>Human-derived primary cell:</b> fibroblasts、keratinocytes
分離細胞サイズ目安	5~35 μm (PC上で選別サイズを指定) ※注2)	1~5 μm (PC上で選別サイズを指定) ※注2)	5~35 μm (PC上で選別サイズを指定) ※注2)
推奨細胞濃度	最適濃度: $1 \times 10^6$ cell/ml		
分注対象マイクロプレート	96、384ウェルプレート (標準タイプ、PCRタイプ)		
搭載可能ウェル数	1枚		
分離精度目安	90%程度 ※注2)		
分離速度目安	96ウェルプレートに対して 3~7分 ※注2)		
分離可能蛍光色素	—		緑色蛍光色素 (GFP、FITC、CT-Green、DyLight、Calcein AMなど)
レーザー性能	—		473nm 100mW
電源・消費電力	AC100V、1.4A		
PCスペック	OS: Windows (英語)		
安全装置	安全カバー (安全スイッチ付属)		
使用環境	温度: 10~30°C、湿度: 10~80%(結露なきこと)		

## 専用カートリッジ

型名	C40	C20	C40
最小細胞液サンプル量	10 μl		
最大細胞液サンプル量	80 μl		
1回の吐出量 ※注2)	200 pℓ程度	50 pℓ程度	200 pℓ程度
充填方法	マイクロピペットによる充填		
材質	ガラス、シリコン、樹脂		

※注1) 液種や分散媒によっては安定分注できない液があります  
 ※注2) 溶液濃度、細胞種、細胞の懸濁状態や培養液によります  
 ※上記仕様は予告なしに変更することがあります